

みずほCustomer Desk Report 2025/04/28号(As of 2025/04/25)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	143.13
TKY 9:00AM	142.88	1.1370	162.46	GBP/USD	AUD/USD
SYD-NY High	144.03	1.1390	163.71	1.3327	0.6401
SYD-NY Low	142.66	1.1318	162.15	1.3342	0.6421
NY 5:00 PM	143.73	1.1362	163.29	1.3275	0.6375
	143.73	1.1362	163.29	1.3311	0.6397
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,113.50	20.10	日本2年債	0.6800%	0.0200%
NASDAQ	17,382.94	216.90	日本10年債	1.3300%	0.0200%
S&P	5,525.21	40.44	米国2年債	3.7551%	▲0.0358%
日経平均	35,705.74	666.59	米国5年債	3.8759%	▲0.0556%
TOPIX	2,628.03	35.47	米国10年債	4.2537%	▲0.0602%
シゴ日経先物	36,105.00	445.00	独10年債	2.4730%	0.0310%
ロンドンFT	8,415.25	7.81	英10年債	4.4810%	▲0.0180%
DAX	22,242.45	177.94	豪10年債	-	-
ハンセン指数	21,980.74	70.98	USDJPY 1M Vol	11.91%	0.03%
上海総合	3,295.06	▲2.23	USDJPY 3M Vol	11.49%	▲0.10%
NY金	3,298.40	▲50.20	USDJPY 6M Vol	11.08%	▲0.03%
WTI	63.02	0.23	USDJPY 1M 25RR	▲1.92%	Yen Call Over
CRB指数	298.46	0.63	EURJPY 3M Vol	9.86%	0.07%
ドルインデックス	99.47	0.09	EURJPY 6M Vol	10.04%	0.00%

【昨日の指標等】

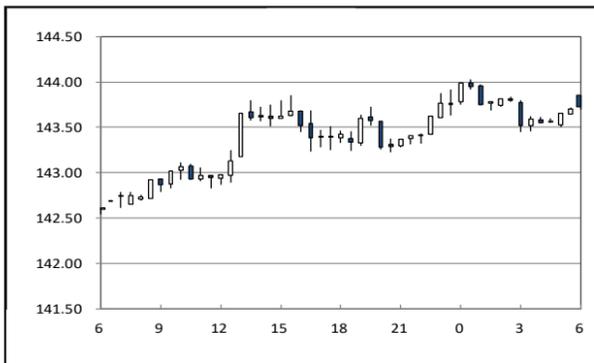
Date	Time	Event	結果	予想
4月25日	08:30	日 東京(CPI/コアCPI/コアコアCPI)	4月 3.5%/3.4%/3.1%	3.3%/3.2%/2.8%
	15:00	英 小売売上高(除自動車燃料、前月比/前年比)	3月 0.5%/3.3%	-0.5%/2.0%
	23:00	米 ミシガン大学消費者マインド・確報	4月 52.2	50.5

【本日の予定】

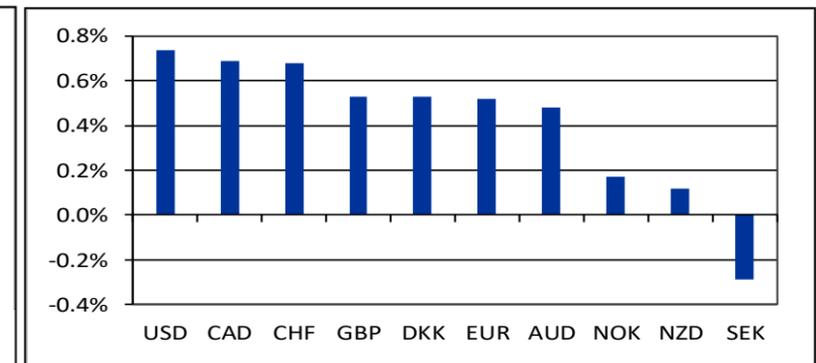
Date	Time	Event	予想	前回

東京	東京時間のドル円は142.88レベルでオープン。日米財務相会談において為替が議題にならなかった安心感などから、緩やかなドル高で推移。東京時間正午過ぎに中国が一部の米製品について関税の適用除外を検討しているとのヘッドラインがでると、米中貿易対立の緩和期待から、一時143.85まで上値を伸ばす。終盤はやや値を戻し、143.68レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン時間のドル円は143.68レベルでオープン。ドル円上昇の材料となっていた、米中の協議について、中国が協議自体を否定すると、143.23まで下落し、143.38レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY時間のドル円は、143.38レベルでオープン。海外時間に一部で報道された「中国が対米からの輸入品に対する関税を一部免除する」との報道を背景とした米株高や、米4月ミシガン大学消費者マインド(確報)が予想を上回った事を受け、144.03まで上昇する底堅い推移。午後は米金利の低下を受け伸び悩み、143.70付近まで反落し、143.73レベルでクローズ。一方、ユーロドルは1.1349レベルでオープンし、1.1333まで下落する場面もあったが、その後は米金利の低下に伴ったドル売りの流れを受け下げ渋り、1.1388まで反発。午後は週末を前に、1.1370付近を中心に動意を欠く推移となり、1.1362レベルでクローズ。

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.00-144.50	1.1300-1.1400	161.60-164.70

【マーケット・インプレッション】

先週金曜日のドル円は、米中貿易対立を巡る話題で振られる展開となった。態度を軟化させる米国に対して中国は強硬姿勢を崩しておらず、米中関税協議の早期決着は見込み難い。また、日米財務相会談を無難に通過し政策的な円高誘導懸念は後退しているものの、米国の信認低下が拭いきれないもとは、引き続きヘッドラインに一喜一憂しつつも緩やかなドル売りの地合いが継続するとみる。もっとも、本日のドル円は週半ば以降に日銀金融政策決定会合や重要経済指標の発表を控え、小幅な値動きとなりそうだ。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。